



## 「銀天エコプラザ通信」発行100号を迎えて

月刊銀天エコプラザ通信（以下エコ通信という）今月号で100号になりました。

宇部市まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」の活動は、宇部市の環境学習ポータルサイト“うべっくる”のブログや、フェイスブック、ツイッター等でも発信していますが、ネットに縁のない年配の方や、人の目につく場所で、気楽に手にとって見られる紙媒体の情報誌として、エコ通信の役割は非常に大きいものです。

この機会に、2011年8月の第1号から、ざっと目を通してみました。100ヶ月の活動を概観できるという意味でも、大変貴重です。これまで係わっていただいた編集・作成の担当者は4名程度ですが、長期にわたったのは、UKC会員でもある札幌倫江さんと樋口美香さんです。札幌さんは、挿絵が得意で、デザイン感覚も優れ、エコ通信のカラーをつくっていただきました。樋口さんは2015年度から最も長く担当していただき、いまや編集を含め、欠かせない存在です。

この間、館長は浮田、西村、薄井、山根と交代がありました。学習館の運営に積極的に関わっていただいた人達の入れ替わりや高齢化等による引退などもあり、これらもエコ通信の内容に影響を与えてきています。

一般に係わる人が多ければ、関係する団体の幅も広がり、記事にも多様性が出てきます。最初の頃と、最近を比較すれば、当初はUKC会員のなかで主体的に係わってくれる人が



多く、またそれぞれ若かったこともあり、活動自体に動きがあったように感じられます。

最近では、積極的に係わる人が少なくなり、高齢化もあって、動き自体がややマンネリになってきている傾向もあります。是非、世代交代を加速し、多様な人達が、学習館の活動に活かっていただき、さらなる飛躍を目指したいと思えます。

指定管理者うべ環境コミュニティ理事長 浮田 正夫

### 【作成担当よりひとこと】

毎月「今月は完成できるのだろうか!？」と緊張感につつまれ早4年。これからも環境学習館ならではの情報を皆さまにお伝えできるよう取り組んでいきたいと思えます。

「銀天エコプラザ通信」第100号発行記念  
環境川柳を募集します！裏面をご覧ください。

## ◆◆ 学習館開催企画のご案内 ◆◆

### ●特別企画 第2回 やさしい哲学カフェ (要申込み)

参加無料

日時：令和元年12月19日(木) 18:00～19:30  
場所：まちなか環境学習館 3階  
ファシリテーター：小川 仁志 先生  
(山口大学国際総合科学部 教授)  
テーマ：「人生どう生きる」  
対象・定員：学生(小中高大)他、20名  
連絡先：まちなか環境学習館  
☎0836-39-8110  
締切り：11月24日(日)

お申込みは  
お早めに！  
学習館利用者は優先的に受付けます。

人生どう生きるのか、様々な人の意見を聞き、自分は思うのか、考えることは、これからのみなさんの人生設計にきっと役立つでしょう。



第1回やさしい哲学カフェの様子

### ●第4回 環境サロン (申込み不要)

日時：令和元年11月28日(木) 18:00～20:00  
場所：まちなか環境学習館 3階  
課題及び話題提供者：  
「インドネシアでの半年間の生活を振り返る」  
山本 裕子 先生(元北海学園大学准教授)  
世界的にも重要なリアウ州のブカンバルやブンカリスに、現地で大きな問題になっている海岸浸食と取り組むご主人と10月まで滞在され、ご自身の専門でもある水やごみ問題、自然保護などについて感じられた見聞録、乞うご期待です。  
資料代200円/高校生以下無料

## まちなかおそうじ隊

11月24日(日)  
15:00～  
学習館前集合  
道具不要

学習館では、学習館周辺や銀天街アーケード等を掃除しています。参加者はその日集まってきた方々。おそうじ後はお茶会でホッとひと息♪

宇部市環境学習ポータルサイト  
「うべっくる」  
うべっくる 検索  
<http://www.ubekuru.com>

宇部市のいろいろな環境学習拠点の紹介、環境関連のイベントのお知らせなど、随時更新しています。  
「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。  
Facebook や Twitter へも、こちらからアクセスできます。

「子どもたちから教えてもらったこと」



私は、うべ環境コミュニティーの会員になって4年になります。この間の自身の生活を振り返って「果たして会員に相応しい循環型の生活を送っていたらどうか」と改めて考え直すと、おへその下あたりに日々余ったエネルギーが塊となって・・・。

そんな私は、この2年間宇部市の環境学習指定校となっている藤山小学校と鶴ノ島小学校と藤山中学校で行われた環境学習を通して、子どもたちと一緒に過ごす時間をいただきました。学校では先生から、環境学習を理科や社会の教科だけではなく、ESD（持続可能な開発のための教育）として、学校で行われている全ての教科・全ての行事にこのESDをちりばめた教育が行われていました。小学校4年生は、市のごみ処理場を見学し、私たちが食べ残した量にとっても驚いていました。家庭のご協力を得て、残った野菜くずを学校の段ボールコンポストに集め、土と野菜くずを混ぜて重さや温度をみんなで協力しながら計り、何日もかけて堆肥を作りました。

宇部西高等学校の生徒さんが大切に育てたパンジーを譲り受け、子どもたちが作った堆肥を含んだふかふかの土を使って鉢や校庭に植えました。10歳という節目の2分の1成人式では、そのパンジーに今まで大切に育てても

段ボールコンポストで出来た堆肥で育てたパンジー



段ボールコンポスト作業の様子

らったことに対する感謝の気持ちを込めて、ひとり一人が大きな声で語った将来の夢とそのパンジーが保護者にプレゼントされました。パンジーは子どもたちのご家庭や地域に根付いて、また次の春にたくさんの花を咲かせたことでしょう。環境教育を通じて子ども達は、お互いを助け、協力し合い、違いを認め尊重し、一人ひとりが自分にできることを進んで考え実践していく様子を傍らで見させていただき、私にとって貴重な経験となりました。

たった1年で私たちを驚かせるほど成長をとげる子どもたちの、将来に向かって真っすぐで澄んだ瞳に、私たち大人の姿はいったいどんな風に映っているのでしょうか。あんなステキな大人になりたいと思ってもらっているでしょうか。コラムを考えながら、洋服でおへその下の出っ張りを隠し、背筋を少しピンと伸ばし歩き出した私です。

宇部フロンティア大学 立川美香

「銀天エコプラザ通信」第100号発行記念 **環境川柳募集**

題材：エコ、ゴミ、リサイクル、温暖化、自然、省エネなど環境にまつわるもの

募集締切：令和元年11月30日(土)※当日到着分まで

応募方法：郵送、FAXまたはメール

作品、住所、氏名、年齢、電話番号を記入

審査の上、優れた作品は『銀天エコプラザ通信1月号』（令和2年1月1日発行）紙上において発表の上、記念品を贈呈致します。

【注意事項】

- ・応募はおひとり2句までとします。
- ・優秀な作品は本紙をはじめ、宇部市まちなか環境学習館が発信する「うべくる」ホームページなどウェブサイト上で公開させていただく他、環境に関する啓発活動に使用させて頂く場合もございますので、ご了承の上ご応募ください。
- ・ご本名の公開を希望されない場合は、応募時に必ず氏名とペンネームをご記入ください。
- ・応募後の作品についての個々のお問い合わせ等にはお応えできません。
- ・応募作品は、未発表のオリジナル作品に限ります。

環境に優しい取組みや、普段から環境に関して感じていることを川柳にして表現してみませんか？

環境問題を身近なものとしてとらえ、守っていく大切さを再認識していただく機会になればと思います。

学習館では、この環境川柳を募集するにあたり、紙面に作品例として掲載すべく職員から川柳を募りました。投票数の多かった作品を例として掲載します。

気が付けば **すでに手遅れ 茹でがえる**

お茶殻も **絞って出せば ごみ減量**

**みなさまのご応募をお待ちしています！**

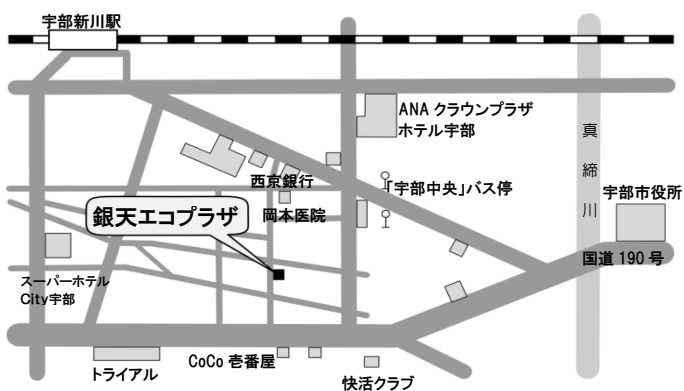
応募宛先 宇部市まちなか環境学習館 環境川柳係

[郵 送]〒755-0045 宇部市中央町2丁目11-21

[FAX] 0836-39-8110

[メール] ubekuru@gmail.com

件名に環境川柳とご入力ください。



宇部市まちなか環境学習館 **銀天エコプラザ**

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 JR宇部線：「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し（近隣の有料駐車場等をご利用ください）

◇H30.6.1よりメールアドレスが下記の通り変更になりました◇

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時～21時 **HPアドレス：http://ubekuru.com/**

休館日 毎週火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）